

令和元年
11月号

太陽の都



だより

発行所 ● 医療法人社団 博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」 〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者 椎葉

日常の様子

日中でも肌寒く感じる季節になって参りました。当施設では、窓を開け閉めし、外気にて室温を調整しております。高齢になると、体温を調節し辛くなり、ちょっとした気温差で熱が出たり、風邪をひいてしまったりします。また、暑さ寒さに鈍感になり、夏でも厚着をされたり、冬でも半袖で平気だったり個人差も大きいです。衣替えの時期ですので、心地よく過ごせますよう、衣類の確認を今一度お願いしたいと思います。天高く、秋晴れの気持ちの良い日は、面会時に屋上散歩はいかがでしょうか。レクリエーションとして行くこともあります。外の空気、青空、季節の風を感じられ、皆様とても嬉しそうに気分が晴れ晴れとさ

すまれます。



写真は利用者様のご了解みです。

特集

『紅葉狩りについて』



秋が深まると紅葉狩りの季節となりますね。今回は日本で親しまれている紅葉狩りについてお話ししたいと思います。

【紅葉狩りの語源の由来】

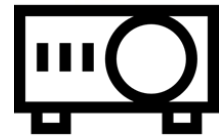
「狩り」という言葉は、もともと獣を捕まえる意味で使われていたものです。これが野鳥や小動物を捕まえる意味に拡大し、さらに果物を採る意味となり、さらには草木や花を眺め、自然を愛でる意味でも使われるようになり、紅葉狩りという言い方が定着したといわれています。その語源は、平安時代に狩りをしなかった貴族が自然を愛でた、草花を実際に手に取って眺めたなど、諸説あるといわれています。

【紅葉狩りの歴史】

日本の秋の風物詩とも言える紅葉狩り。この紅葉狩りは、いつ頃から行われるようになったのでしょうか。実は、紅葉狩りには千年以上の歴史があり、古くは平安時代頃から行われていたと言われています。紅葉狩りが始まった当初、紅葉狩りは貴族など特権階級の遊びでした。しかし、江戸時代頃になると庶民にもその習慣が広がり、明治になるころには、紅葉狩りを目的とした旅行をする人も増えたと言われています。



クラブ 日程・ 報告 映画会



二階は第四日曜日、三階は第三金曜日に各階食堂で大型スクリーンやスピーカーを使い映画館で観るような雰囲気味わって頂きながら楽しんで頂いています。これからも利用者様のご期待に添える様、取り組んで行きたいと思っております。

書道クラブ



二階は毎週月曜日、三階は毎週木曜日に各フロア食堂にて行っています。毎回お手本とにらめっこしながら真剣に取り組んでいます。どの作品も心のこもった力作ぞろいです。各フロアにて展示してありますので、来所された際は是非ご覧になって下さい。

茶道クラブ



月に一回、浮間中学校茶道クラブの皆様にもボランティアで来て頂き当施設一階で茶道クラブを行っております。利用者様は学生さんとの交流をとても楽しみにしていて学生さんが点ててくれるお茶を飲みながら話をされとても和やかな雰囲気で行われています。

博栄会グループエッセ



赤羽中央総合病院及び浮間中央病院では、二〇一九年十月一日(火)よりインフルエンザの予防接種を行っております。(受付時間等は直接病院へお問い合わせください)

◆料金

北区在住の七十二歳以上の方※ 無料

北区在住の六十五歳以上七十二歳未満の方

※ 二千五百円 (一人一回まで)

一般(上記以外)の方 四千四百円 (一回)

詳しい料金は窓口にお問い合わせください。

(受診当日はご本人様確認のため保険証を必ずお持ちください)

※ 北区在住の六十五歳以上(六十歳から六十五歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能に重い障害のある方も対象です)の方は二〇二〇年一月三十一日迄は「高齢者インフルエンザ予防接種」の対象となります。

【お問い合わせ先】
赤羽中央総合病院

電話 〇三―三九〇二―〇三四八(代)

浮間中央病院

電話 〇三―三九〇七―八七二一(代)

尚、北区以外の方でも都内にお住まいの方は対象となります。ご希望の方は予防票が必要となりますのでお近くの保健所や区役所にお問い合わせ

<近況報告>

様・御家族様

担当：
